

長崎県におけるナシフグの毒性調査(2000～2003)

山崎 省吾・田中 良徳

Toxicity of Nashifugu (*Fugu vermicularis*) in Nagasaki Prefecture(2000~2003)

Shogo YAMASAKI and Yoshinori TANAKA

Key word : Nashifugu(*Fugu vermicularis*), Toxicity
 キーワード: ナシフグ, 毒化

はじめに

本県においてナシフグは古くより広く一般に食されてきたフグである。昭和 63 年から平成元年にかけて発生した輸入ナシフグの食中毒や本県産のナシフグから毒性が検出されたことにより、平成 5 年 2 月 3 日付環乳第 23 号によりナシフグは販売可能なフグの種類から削除された。

しかしながら、県内産ナシフグによる食中毒事例は発生していないため調査したところ、ナシフグの産卵期にはフグ毒規制値を超過する個体があったもののそれ以外の時期では規制値以下であった¹⁾。

これらの調査結果により漁協関係者からの販売解禁の要望に応え、厚生省は専門者会議を開催し、平成 7 年 12 月 7 日付環乳第 270 号「長崎及び熊本県産のナシフグに関する局長通知」により、有明海及び橘湾で漁獲されるナシフグについては有毒部位から筋肉部への毒の移行を確実に防止する為の措置が適切に実施されるものにより、販売が認められることとなった。

また、平成 12 年 12 月 19 日付生衛発第 1821 号厚生省生活衛生局長通知により精巢についても解禁され、長崎県「ナシフグによる食中毒防止対策要領」に基づき処理され産地確認証紙が貼付されるナシフグ精巢(ただし、3 月から 7 月に漁獲されたものに限る。精巢重量 10g に満たない精巢及び雌雄の判別がつかないものは流通できない。)が流通することとなった。

本資料は 1999 年度調査資料²⁾の続報であり 2000～2003 年度に実施した有明海及び橘湾海域で採取したナシフグの筋肉部および 2001 年度より調査した精巢の毒性検査の結果である。

検査方法

1 試料

ナシフグの剥き身筋肉部は、県内保健所が収去した当該海域で漁獲されたものであった。また、2001～2003 年はナシフグ精巢も追加し検体とした。

2 試料採捕海域、採取月および検体数

採捕海域は図に示した。剥き身筋肉は、2000～2003 年度の 10 月から 3 月、精巢は 2001～2003 年度の 3 月から 7 月に採捕したものである。検査検体数は、剥き身筋肉 90 検体と精巢 26 検体であった。

3 検査方法

フグ毒の定量検査法である酢酸抽出による公定法により実施した。³⁾



図 採捕海域

検査結果

検査期間を通じいずれの検体からも規制値(10MU/g)以上の毒力は検出されなかった(表 1 および表 2)。

参考文献

- 1) 梅原芳彦 他:長崎県衛生公害研究所報, 40, 141-142 (1994)。
- 2) 濱野敏一 他:長崎県衛生公害研究所報, 45, 119-120 (1999)。
- 3) 厚生省生活衛生局監修:食品衛生検査指針, 理化学編, 296-300 (1991)。

表1 ナシフグ剥き身筋肉の毒性試験検査結果

番号	採取年月日	採捕海域	重量(g)	毒力(MU/g)
1	2000/10/5	有明海	52.1	ND
2	2000/10/5	有明海	69.1	ND
3	2000/10/6	有明海	44.9	7.3
4	2000/10/6	有明海	45.0	ND
5	2000/11/6	有明海	49.4	ND
6	2000/11/6	有明海	54.3	ND
7	2000/11/14	橘湾	58.0	ND
8	2000/11/14	橘湾	97.3	ND
9	2000/12/5	橘湾	72.0	ND
10	2000/12/5	橘湾	68.5	ND
11	2000/12/4	有明海	66.6	ND
12	2000/12/4	有明海	56.5	ND
13	2001/1/17	橘湾	167.0	ND
14	2001/1/17	橘湾	169.0	8.1
15	2001/1/12	有明海	57.0	ND
16	2001/1/12	有明海	62.5	ND
17	2001/2/6	橘湾	70.2	ND
18	2001/2/6	橘湾	69.5	ND
19	2001/2/5	有明海	69.9	ND
20	2001/2/5	有明海	52.6	ND
21	2001/3/13	橘湾	77.8	ND
22	2001/3/13	橘湾	81.9	ND
23	2001/3/6	有明海	98.1	ND
24	2001/3/6	有明海	120.3	ND
25	2001/10/1	有明海	54.4	ND
26	2001/10/1	有明海	59.8	ND
27	2001/10/2	橘湾	110.7	ND
28	2001/10/2	橘湾	112.6	ND
29	2001/10/16	橘湾	71.4	ND
30	2001/10/16	橘湾	41.6	ND
31	2001/11/6	有明海	66.3	ND
32	2001/11/6	有明海	59.9	ND
33	2001/11/6	橘湾	45.5	ND
34	2001/11/6	橘湾	46.8	ND
35	2001/12/17	有明海	53.9	ND
36	2001/12/17	有明海	59.1	ND
37	2001/12/18	橘湾	85.3	ND
38	2001/12/18	橘湾	112.3	ND
39	2002/1/21	有明海	48.4	ND
40	2002/1/21	有明海	60.5	ND
41	2002/2/8	有明海	56.4	ND
42	2002/2/8	有明海	50.0	ND
43	2002/2/5	橘湾	53.4	ND
44	2002/2/5	橘湾	53.9	ND
45	2002/2/5	橘湾	54.8	ND
46	2002/2/5	橘湾	49.6	ND
47	2002/3/5	橘湾	53.5	ND
48	2002/3/5	橘湾	57.4	ND
49	2002/7/19	橘湾	93.6	ND
50	2002/7/19	橘湾	89.9	ND
51	2002/11/1	橘湾	196.7	ND
52	2002/11/1	橘湾	68.6	ND
53	2002/10/8	有明海	56.8	ND
54	2002/10/8	有明海	46.4	ND
55	2002/10/29	有明海	63.4	ND
56	2002/10/29	有明海	52.6	ND
57	2002/12/6	橘湾	87.6	ND
58	2002/12/6	橘湾	82.2	ND
59	2002/12/3	有明海	39.2	ND
60	2002/12/3	有明海	41.9	ND
61	2003/1/10	橘湾	50.6	ND
62	2003/1/10	橘湾	39.0	ND
63	2003/1/9	有明海	45.0	ND
64	2003/1/9	有明海	37.1	ND
65	2003/2/6	橘湾	39.4	ND
66	2003/2/6	橘湾	48.2	ND
67	2003/2/7	有明海	63.7	ND
68	2003/2/7	有明海	59.6	ND
69	2003/10/6	橘湾	64.2	ND
70	2003/10/6	橘湾	45.7	ND
71	2003/10/6	有明海	45.5	ND
72	2003/10/6	有明海	39.0	ND
73	2003/11/10	有明海	138.7	ND
74	2003/11/10	有明海	116.9	ND
75	2003/12/5	有明海	51.2	ND
76	2003/12/5	有明海	47.3	ND
77	2003/12/15	橘湾	64.6	ND
78	2003/12/15	橘湾	57.4	ND
79	2004/1/13	橘湾	134.8	ND
80	2004/1/13	橘湾	76.3	ND
81	2004/1/8	有明海	55.9	ND
82	2004/1/8	有明海	51.1	ND
83	2004/2/9	橘湾	50.6	ND
84	2004/2/9	橘湾	69.3	ND
85	2004/2/6	有明海	141.4	ND
86	2004/2/6	有明海	152.1	ND
87	2004/3/3	有明海	86.7	ND
88	2004/3/3	有明海	75.2	ND
89	2004/3/9	橘湾	81.9	ND
90	2004/3/9	橘湾	66.9	ND

表2 ナシフグ精巢の毒性試験検査結果

番号	採捕年月日	採捕海域	精巢重量(g)	検査結果
1	2001/5/21	有明海	>10	ND
2	2001/5/21	有明海	>10	ND
3	2001/6/4	有明海	>10	ND
4	2001/6/4	有明海	>10	ND
5	2000/6/5	橘湾	>10	ND
6	2001/6/5	橘湾	>10	ND
7	2001/6/5	橘湾	>10	ND
8	2001/6/5	橘湾	>10	ND
9	2001/6/26	橘湾	9.64	NT
10	2001/6/26	橘湾	17	ND
11	2001/6/26	橘湾	8.14	NT
12	2001/6/26	橘湾	22	ND
13	2001/6/26	橘湾	18.2	ND
14	2001/6/26	橘湾	19.5	ND
15	2002/3/22	橘湾	8.7	NT
16	2002/3/22	橘湾	6.9	NT
17	2003/5/16	有明海	41.7	ND
18	2003/5/16	有明海	31.7	ND
19	2003/6/5	有明海	27.0	ND
20	2003/6/5	有明海	15.4	ND
21	2003/6/6	橘湾	13.8	ND
22	2003/6/6	橘湾	20.4	ND
23	2003/6/6	橘湾	11.0	ND
24	2003/6/6	橘湾	9.4	NT
25	2003/7/7	橘湾	12.0	ND
26	2003/7/7	橘湾	10.8	ND

(備考)

MU/g : 体重 20g のマウスを 30 分で死亡させる毒量 .

ND : 検出せず . 30 分経過後もマウスが生存 .

NT : 精巢重量が 10g に満たない為検査せず .